

男女で違う恋愛の効果 恋愛を通じて、男性は「自信」をつけ、女性は「自分磨き」を行う

「恋愛・結婚調査2017」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋）が運営する調査・研究組織のブライダル総研より、「恋愛・結婚調査2017」に関する分析をお伝えします。

恋愛の効果は「日々の充実感」がトップ

現在恋人がいない人の6割以上は、「恋人が欲しい」と回答しており、多くが恋愛したいと考えていることが分かりました。では、恋愛のメリットはどこにあるのでしょうか。20～40代未婚者に「恋愛の効果」について聴取しました。

【恋愛の効果上位3項目（20～40代未婚者／恋愛経験のある人（※）／複数回答）】（※好きになった人が1人以上いる人）
（全体）

| | |
|---------------|--------|
| 1位：毎日が楽しく過ごせる | ：39.4% |
| 2位：自分を磨こうと思える | ：34.5% |
| 3位：幸福になれる | ：32.7% |

恋愛の効果を見ると「毎日が楽しく過ごせる」が上位にあることが分かりました。誰かと一緒に過ごせる「日々の充実感」が恋愛の1番のメリットであるようです。

恋愛を通じて、男性は「自信」をつけ、女性は「自分磨き」を行う

さらに、男女別でも恋愛の効果について分析しました。

【恋愛の効果上位3項目（20～40代未婚者／恋愛経験のある人／複数回答）】

（男性）

| | |
|---------------|--------|
| 1位：毎日が楽しく過ごせる | ：32.3% |
| 2位：幸福になれる | ：27.3% |
| 3位：自分に自信がつく | ：23.4% |

（女性）

| | |
|----------------------|--------|
| 1位：自分を磨こうと思える | ：48.2% |
| 2位：毎日が楽しく過ごせる | ：47.9% |
| 3位：きれいに／可愛く／かっこよくなれる | ：41.2% |

男女別に恋愛の効果を見ると、「毎日が楽しく過ごせる」は男女共通のメリットですが、男女で異なるポイントがあることが分かりました。男性は、「幸福になれる」に加えて、「自分に自信がつく」が上位に挙がっています。男性にとっては、恋愛をすることが自信を付ける手段になっているようです。一方で、女性は「自分を磨こうと思える」「きれいに／可愛く／かっこよくなれる」が上位でした。女性は恋愛を「自分磨きの場」とらえていることがみてとれます。男女で恋愛に感じる効果は異なっているようです。

恋愛経験がある人の方が、「今、幸せである」「現状の生活に満足している」などの幸福感が高いことが分かっています。男女で恋愛で感じるメリットは違うものの、誰かと過ごす幸福感に加えて、恋愛を通じて自分を成長させることが、日々の生活の充実につながっているのかもしれない。

◆出版・印刷物へデータを転載する際には、「恋愛・結婚調査2017（リクルートブライダル総研調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

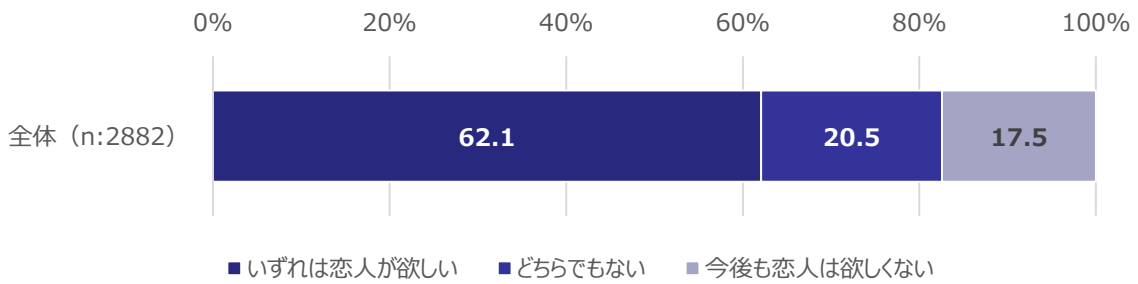
本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

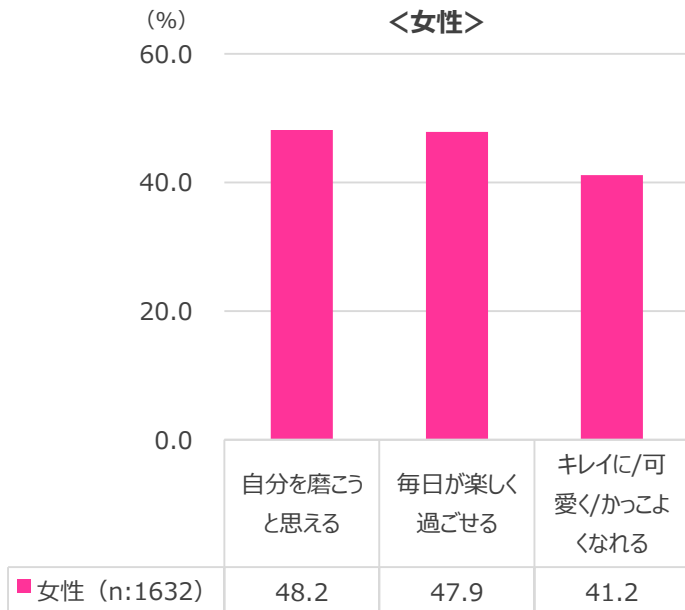
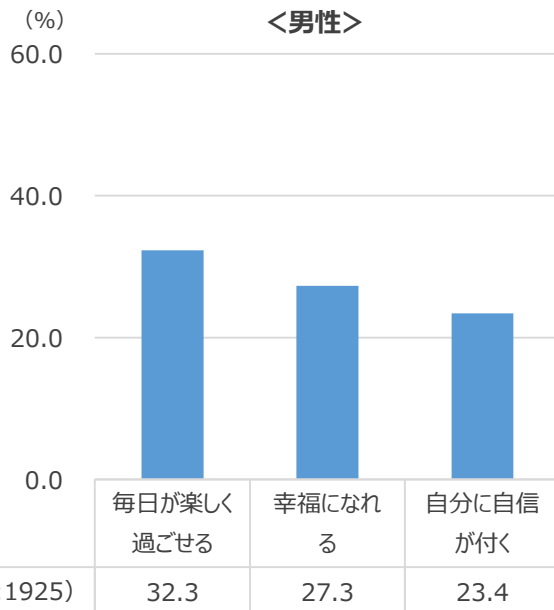
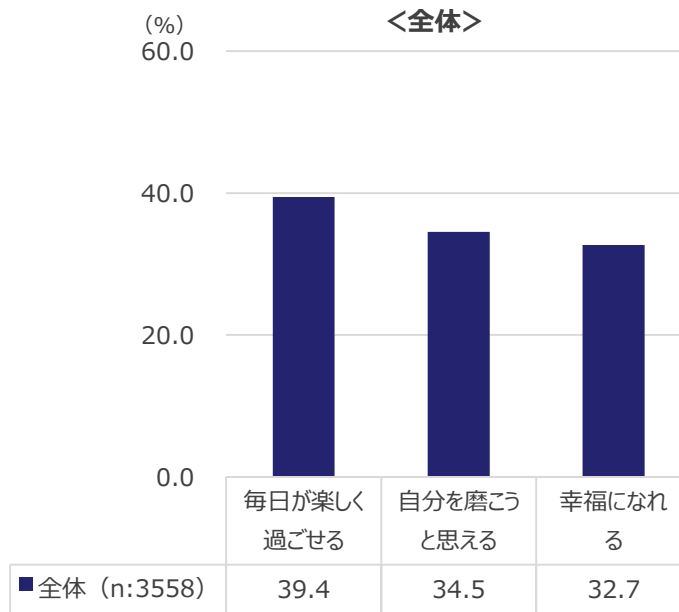
<http://bridal-souken.net/>

ブライダル総研 Research News

【今後の恋愛意向（20～40代未婚者で現在恋人がいない人／単一回答）】



【恋愛の効果上位3項目（20～40代未婚者／恋愛経験のある人（※）／複数回答）】（※好きになった人が1人以上いる人）



【調査概要】

調査方法：インターネットによるアンケート調査

調査期間：2017年9月22日（金）～2017年9月24日（日）

調査対象：全国の20～49歳の男女（結婚経験のない独身者のみ）

サンプル数：4,200人（未婚者の性・年代別の人口構成に合わせウエイトバックを実施）

※人口構成比：平成27年総務省統計局国勢調査より